

シリーズ講座「ひきこもる人々とその家族への理解を深めその支援を考える」第 2 回

企画：一般社団法人日本臨床心理士会（ひきこもり対策検討班）

1. **研修主旨**：「ひきこもり」は、思春期・青年期から壮年期にわたる長期的な問題として存在しており、その支援には、教育・保健・医療・福祉・労働の各領域からの包括的な取り組みが求められています。研修では、概念や論点の整理を行い、支援の現状と課題について実践家よりお話を伺い、効果的な支援を進めるために、支援者の役割について知見を深めることを目指します。
2. **日時**：平成 26 年 12 月 13 日（土） 10：30～16：30
3. **会場**：(財)日本心理研修センター研修室（地図参照）
〒113-0033 東京都文京区本郷 2-27-8-201
4. **参加費**：会員・院生 6,000 円 非会員 7,000 円
5. **募集対象・人数**：臨床心理士・大学院生 定員 50 名
6. **テーマ等**

回	日時	テーマ	講師
2	12/13 (土)	3) 発達障害者のひきこもりと家族支援 要旨：ひきこもる人々はさまざまな属性の人々がある中で、対人コミュニケーションの障害があると言われる発達障害の人々とその家族を支援する機関で関わる立場から、支援の実際についてお話いただきます。	神保育子 (東京都発達障害者支援センター)
		4) 家族の抱える困難とその支援～支援対象者として、協働支援者として～ 要旨：ひきこもりの心理支援では家族へのアプローチは欠かせません。面談を主な支援方法とする相談支援機関では、多くは家族が最初の相談者です。ひきこもる子との関係とその対応に悩む「本人」です。そして、同時にわずかであってもひきこもる子と接点を持つ協働支援者でもあります。慢性に経過することの多い「ひきこもり」という問題に家族が適切に対処し続けるための心理支援について、グループワークや心理教育の実際を体験的に紹介しながら学び合いたいと思います。	徳丸享 (板橋区保健所)

7. **研修ポイント** 2ポイント

8. **申込方法**：①および②をお願いします。

①週日 10:00～17:00 に電話で空席の有無をご確認の上、予約してください。

電話番号：03-3817-6801 事務局

②郵便局の振り込み用紙に、以下の各項目を全て記載して、受講料（会員・大学院生 6,000 円、その他 7,000 円）を申込日より 2 週間以内に振り込んでください。

(なお、納入された受講料は返還いたしません。)

○講座名「ひきこもる人々とその家族への理解を深めその支援を考える」第 2 回

○ご氏名・臨床心理士番号・連絡先電話番号・ご所属

○口座番号 00110-7-413679

○口座名称 一般社団法人日本臨床心理士

一般財団法人 日本心理研修センター地図

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-27-8-201

